

「光の街」に輝くガラス工芸品の逸品を紹介

ハウステンボス美術館・博物館所蔵

ヨーロッパの輝き展

開催期間：2010年11月6日(土)～2011年1月10日(祝・月)

ハウステンボス美術館では、2010年11月1日(月)より開催する「光の街」に合わせて、11月6日(土)から来年1月10日(祝・月)の期間で、ガラスなど輝きのある所蔵品を展示・紹介する「ヨーロッパの輝き展」を開催します。

本展では、ヨーロッパで古くから王侯貴族の間で愛され続けたガラス工芸品を中心に、絢爛豪華な大花瓶や香水瓶、テーブルウェアなど、約80点を展示。地域により独特の発展を遂げた工芸品の数々を国別に展示・紹介します。

例えばボヘミア地方に広がる森の木灰を使用した透明度の高いカリガラスに美しいカットを施すことで17世紀末から19世紀のヨーロッパを魅了したボヘミアン・グラスや、柔らかなガラスを使ってステム(ガラスの持ち手部分)に装飾を施したステムゴブレットや透明の素地に白いガラス素地を練りこんだレースグラスなどのヴェネツィアン・ガラス。そして当時流行した新しい装飾美術であるアール・ヌーヴォーやアール・デコの要素がデザインに反映された20世紀のガラスなど。さらに中国清朝期の乾隆帝時代に制作された、ガラスを重ね、それを削って紋様を掘り出す珍しい技法を用いた作品なども展示します。

それぞれを国別に、各地で異なるデザイン・技法を見比べながらご鑑賞いただけます。「光の街」で、ヨーロッパの王侯貴族を魅了し続けた光輝く工芸品の数々を、この機会に是非ご覧ください。

【展覧会名】 ハウステンボス美術館・博物館所蔵 「ヨーロッパの輝き展」

【会 期】 2010年11月6日(土)～2011年1月10日(祝・月)

【会 場】 ハウステンボス美術館(パレス ハウステンボス内)

【開館時間】 10時～18時(最終入館17時30分)

【料 金】 600円(とくとくチケットをお持ちの方、およびファミリー年間パスカード会員の方は300円) 予定
11月6(土)7日(日)はガーデニングワールドカップ2010ナガサキ開催延長のため 一般1,200円(とくとくチケット・パスポートをお持ちの方は1,000円)

【内 容】 ガラス工芸品約80点の展示・紹介

【主 催】 ハウステンボス

催し物

自動演奏楽器「フィオーリーナ」 11:30、13:30、15:30
(19世紀のオペラ曲を演奏)

ギャラリートーク 毎週土曜日 15:00～(約30分)

左：銅赤着彩グラヴェール建物図蓋付ゴブレット(ボヘミアン・グラス)

右：金赤金彩パンチボール(ヴェネツィアン・ガラス)



一般のお客様のお問合せ先：ハウステンボス総合案内センター 0956-27-0001
<http://www.huistenbosch.co.jp>

～ 本件のご取材、内容に関するお問い合わせは下記までお願いいたします～

ハウステンボス(株) 宣伝課 担当：内蘭・中野
TEL:0956-27-0180 FAX:0956-27-0903